## [CONTENTS]

Chapter 0 歯内療法の三種の神器とバイオマテリアル-	——O
Chapter 1 歯科用コーンビーム CT	<del></del>
[01] CBCTの変遷 ·······[浅海利恵子 河合泰輔]	14
[回本基岐 林 美加子] CBCTが変えた歯内療法の画像診断 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	18
	<u> </u>
Chapter 2 歯科用マイクロスコープ	
[01] マイクロスコープの変遷 ······[三橋 純	28
[02] Zeiss EXTARO 300 FVの特徴と臨床[長谷川達也 北村和夫]	34
[03] OPMI PROergoの特徴と臨床	40
[04] Leica M320の特徴と臨床	44
[05] アレグラ500 LED の特徴と臨床	48
[06] 電動X-Y微動装置を備えた6軸マイクロスコープ 「エルタニス M-Spec」の特徴と活用	52
[ <b>07</b> ] ブライトビジョン3200の特徴と臨床	57
[08] Flexionの特徴と臨床 [宮島大地	
[ <b>09</b> ] コストパフォーマンスが高い モーターライズド・マイクロスコープ [eAria]	68
	<del></del>
Chapter 3 Ni-Ti 製ロータリーファイル	
[01] Ni-Ti製ロータリーファイルの進化	74
[02] グライドパス形成は手用ファイルから Ni-Ti製ロータリーファイルへ	80
<b>[03</b> ]MI 時代のTruNatomy™を用いたイニシャルトリートメント ······· [坂東信]	86
[04] HyFlex™ Removerと HyFlex™ EDMを用いたリトリートメント・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	92
[05] ProTaper® Retreatmentと WaveOne® Goldを用いたリトリートメント	100

<b>LO6</b> 」GPRとJIZAIを用いたリトリートメント	104
<b>[07]</b> Reciproc Softを用いたリトリートメント	108
[08] XPエンドシェーパーと超音波装置を用いた リトリートメント	114
[09] デントクラフトREファイルを用いたリトリートメント	118
[10] バシロジックリトリートメント (Bassi Logic RT)	122
[11] ROTATE NiTiファイルを用いたリトリートメント [濱田康弘 北村和夫]	126
Chapter 4 バイオマテリアル	<u> </u>
[松﨑英津子]	132
[01] バイオマテリアルとは       [松崎英津子]         [02] MTA セメント       [橋本健太郎 興地隆史]	136
[03] ニシカキャナルシーラー BG multi	142
[04] Bio-C Sealer・Bio-C Repair・Bio-C Temp	148
[05] ヴェリコム Well pulp STを用いた根管充塡	154
Chapter 5 トピックス	—0
[01] 1 歯に 2 つの診断―歯髄の診断と根尖歯周組織の診断 [山本弥生子 吉岡隆知]	166
[ <b>02</b> ] ネクストビジョンの特徴と臨床	170
[ <b>03</b> ] シーリング材を併用したラバーダム防湿	174
[04] メタルコアリムービング 一ダブルドライバーを用いたメタルコアポスト除去 [丸野里絵 北村和夫]	178
[ <b>05</b> ] 破折ファイル 除去ガンを用いた破折ファイル除去 [坂上斉]	182
[06] RTファイル・Dファインダー・グライドファインダーの 特徴と使用法 ************************************	186
[ <b>07</b> ] 熱処理 Ni-Ti 製ハンドファイル HandFlex を用いた根管形成······ 阿部 修]	192
[08] 泡パワーによる 根管内バイオフィルム除去技術の開発 [長橋泰次 八幡祥生 齋藤正寛]	198
[ <b>09</b> ] ルート ZX3 高周波モジュールの特徴と臨床応用	204
[10] クラックトゥースの診断と治療 ····································	210
[11] 歯頸部外部吸収の診断と治療	214
<b>[12]</b> TCHとクラック [櫻井善明]	220
[13] 拡大視野下での残せる歯髄と残せない歯髄の見分け方 ·········· [鷲野崇 泉 英之]	224
[14] <b>断髄と精密修復治療</b>	228